

新型コロナウイルス感染拡大の防止を目的とした、自然の家の利用における制限・変更について

(1) 「三つの密」を避けるための対応

- ・ソーシャルディスタンス（社会的距離）を確保して活動してください。
利用者相互の距離を1～2m程度確保でき、飛沫飛散の防止に配慮した活動に限り、利用していただけます。
- ・緊急事態宣言期間中は、運動を目的とした利用はできません。

(2) 感染防止のための対策

- ・利用者の皆様には、マスクの着用、手洗い・うがい、咳エチケットの徹底をお願いします。
- ・プログラムで使用した用具や場所等の消毒をお願いします。
- ・すべての活動において、諸室を利用する際は常時換気を行ってください。（宿泊部屋には換気扇有り）

(3) 健康チェックの徹底

- ・利用日の朝から、利用者全員が体調を健康観察票（個人用）に記録します。
（団体は入所時報告用の健康観察一覧表を作成）
- ・健康観察を1日3回（朝・昼・夜）実施し、サービスセンター事務所に報告してください。

項目		利用ガイド記載の通常対応	現在の制限・変更
調理活動 （野外炊飯、食育プログラム等）			<ul style="list-style-type: none"> ・同一グループで実施可 ・調理を行う際はマスクを着用
室内活動	全般	使用した施設は、使用後に清掃の徹底（セルフサービス）	施設の使用後は、プログラムで使用した用具や場所の清掃と「消毒」を徹底（セルフサービス）
	プレイホール	定員なし ・運動利用可 ・1団体に付き「半面」貸出	<ul style="list-style-type: none"> ・運動利用は、最大35人前後まで利用可 ・スポーツ活動等、強度が高い運動利用をする場合は、利用中の利用者相互の距離を2m確保すること ・集会等の運動利用以外は190人程度まで利用可 ・更衣室は密集しないよう交代で使用すること
	視聴覚室	定員200人（座席数）	75人程度まで
	学習室 A/B（サービスセンター）	定員90人（学習室A/B：各45人）	42人程度まで （学習室A/B：各21人程度）
	集いのホール	概ね80人程度まで	38人程度まで
	レクリエーションルーム	概ね80人程度まで	45人程度まで
	クラフト室	座席数48名	40人程度まで
	実習室	座席数48名	40人程度まで
	学習室（自然環境学習センター和室）	概ね25人程度まで	16人程度まで （仕切り戸は開放して使用）
レストラン森の木	食事の提供形式	バイキング形式 ・各自で配膳	<ul style="list-style-type: none"> ・おかず：「使い捨て容器」にて「盛り切り」で提供 ・ごはん・味噌汁：おひつや保温ジャー等で提供（朝食：味噌汁、夕食：ご飯・味噌汁） ・食事の飲み物：麦茶をピッチャーで提供 ・配膳は担当者を決め、その方が盛り付ける
	水筒補給用の麦茶と水	無料提供（セルフサービス）	中止
	座席	定員200人（座席数）	定員 142人 （席の移動禁止、食事割り当て時間を厳守）
	食事後	ダスターでテーブルを拭く	ダスターと消毒液を使用してテーブル・イスを拭く
風呂	大浴場、シャワー室の利用	プログラムに合わせて入浴	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時間を指定 ・ジャグジーを中止し、男風呂を宿泊棟側、女風呂を自然環境学習センター側で固定
	定員	各大浴場：概ね40人 各シャワー室：10人（個室）	各大浴場：概ね 15人 各シャワー室： 5人
	諸注意		・引率者は、使用後に消毒液で脱衣棚等の拭き掃除
宿泊利用	リネン	利用者のタイミングでリネンを受け取り、ベッドメイキング	入室後すぐにリネンを受け取り、ベッドメイキングする 使用しないベッドは触らない
	宿泊室	宿泊棟3F 定員88人 （8人×8部屋、6人×4部屋）	宿泊棟3F 定員 68人 （ 6人×8部屋、5人×4部屋 ）
	諸注意		<ul style="list-style-type: none"> ・換気扇を常時使用し、こまめに窓を開けた換気をする ・宿泊室内もできる限り、マスクを着用。（就寝時含む） ・加湿のため、濡れタオルを干す等の対策をとる ・宿泊棟のベッドは1m以上離して設置（移動不可）